



外国人選手にインタビューする近藤君

白馬高生 英語でインタビュ

サマーGP 2年生・近藤君がMC補佐



23日の第5戦優勝の小林陵侑選手

白馬村の白馬ジャンプ競技場で23〜24日に開かれたスキージャンプの世界大会サマーグランドプリ(GP)では、地域の高校生やボランティアたちも運営を支えた。白馬高校国際観光科2年生の近藤晃央君(16)は、大出は場内MCの補佐を担当。外国人選手に英語でインタビューするなど、世界の舞台に触れた。

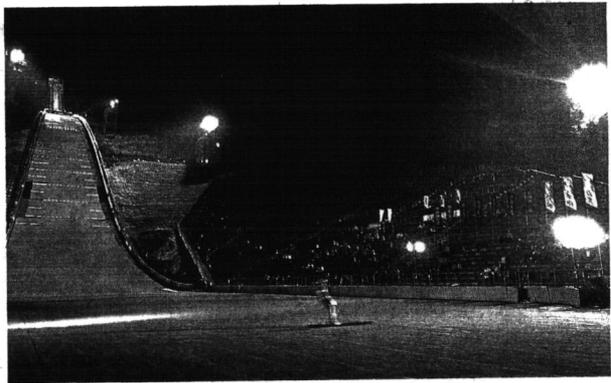
初日に初めてのインタビューを終えて、「初めての体験で、噛み噛み

大会はラージュヒル(HS1131)で行われ、日本勢13人を含む世界の46人がエントリー。23日の個人第5戦では、昨季ワールドカップ(W杯)チャ

みでした。聞きたい質問は決まっていたけど、うまく言葉がでなかった。明日はうまくできるように頑張りたい」と話していた。

12年間同大会のMCを担当し、白馬高校で観光英語の外部講師も

24日の白馬商工会女性部のブースでは、白馬中学の生徒が手伝った。



盛り上がった夜の大会

務める丸山俊郎さん(44)は、高方君が、高校生の世界トップ選手たちに触れる経験ができる場にと、昨年から同校で英語ができる生徒に声をかけて補佐を頼んだ。今後も継続

白馬・小谷
ミュージス

Rescue Me!
ホームコンピゅく

初心者
シニア
ミセスの
ための
パソコン
教室

ホームコンピゅく
大町教室
大町市大黒町2188-8
☎0261228000
<http://www.avis.ne.jp/~morie/>